

安佐北
食べ物大切に
人形劇で学ぶ



動物たちが野菜を分け合う場面に見入る園児

広島市安佐北区のN
PO法人「あいあいね

っと」が、食べ物の大
切さを伝える人形劇を
同区の三入幼稚園で上
演した。園児は、残つ
た食べ物や商品になら
ない野菜を捨てずに役
立てるフードバンクの
仕組みも学んだ。

同園と近くの保育園
の園児計約150人を
前に13日、メンバー5
人が操るウサギやアラ
イグマの縫いぐるみが
登場。形が悪いとして
捨てられそうになった
野菜を、年老いたキツ
ネや仲間と分け合う場
面を笑顔で見守った。
年長の上町明日香
ちゃん(5)は「動物たち
が野菜を食べられてよ
かった」と話した。

あいあいねっとは今
月から、市内の幼稚園
などで食をテーマにし
た人形劇上演を始め
た。原田佳子理事長は
「子どもたちは楽しく
学んでくれる。小さい
ころから、食べること、
分け合うことの大切さ
を知ってほしい」とし
ている。(有岡英俊)